

取扱説明書（ハードウェアガイド）

マイクロサーバシリーズ「サバ太郎」Type-N

1 はじめに

製品本体には極めて精巧な電子部品が使用されています。集積回路は静電気に対して保護されていますが、外部から想定外の静電気を受けた場合、破損の恐れがあります。また、非常に小さな電子部品を使用していますので、衝突や落下などの衝撃により、破損する可能性があります。使用する前に以下の注意を十分お読みください。

別紙の「取扱説明書（必ずお読みください）」も併せてお読みください。

1. ケースを開けないでください。
2. 内部の基板を分解しないでください。
3. 付属のACアダプタ（12V品）以外を電源コネクタに接続しないでください。
4. 付属のACアダプタを分解しないでください。
5. コネクタには所定のケーブル以外は接続しないでください。
6. ケース内や基板上に金属製の棒/破片/リード等を差し込んだり、落としたりしないでください。

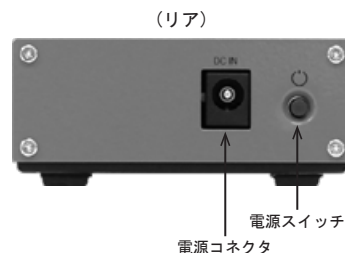
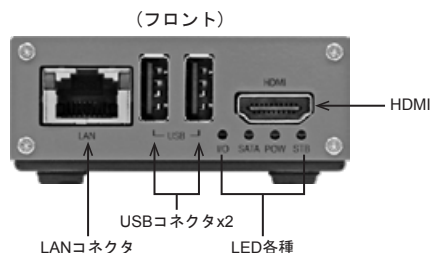
設置に関する注意

1. 基板ショート防止の為、周囲に金属、導電性物質、可燃性物質を置かないようにしてください。
2. 上面と下面を逆にして動作させることは避けてください。
3. 本製品は発熱する為、火傷などしないよう、設置場所に十分ご注意ください。

2 製品構成

モデル	スタンダード（オンボードSSD搭載）
サーバ本体	Type-N
搭載CPU	Celeron® N2930 / N2807 / Atom™ E3826 / E3825 / E3815
メモリ	SO-DIMM / DDR3L x1
オンボードSSD	16GB（MLC）
ACアダプタ	12V2A
取扱説明書/保証書	○

3 各部の名称（本体）



4 機能説明

電源スイッチ	電源のON/OFFを行いません。
電源コネクタ	DC-12Vを供給します。付属のACアダプタ以外は接続しないでください。上記以外のACアダプタを接続した場合、故障の恐れがあります。
USBコネクタ	USB2.0に対応しています。USBポートから供給できる電力の総合計は0.5Aです。装置内部に電流制限回路が内蔵されており、USBデバイスの接続による電圧変動を低減し、CPUの誤動作を防止していますが、所定の電力以上の負荷や電源のショートが発生するとCPUが誤動作を起こすことがありますので、USBの規格に合った装置以外は接続しないでください。転送速度の速いDVD-ROMドライブやBlu-rayドライブなどは瞬間的起動電流が大きいため、動作しない可能性があります。
HDMIコネクタ	コンソール画面を使用する場合にHDMI搭載のモニタが利用可能です。DDC機能により接続されたモニタを自動検出する機能があります。DDCに対応したOSのみの機能です。
LANコネクタ	Gigabitに対応したLANコネクタです。コネクタに内蔵されたLEDによりLINK状態、アクティビティを確認できます。LANケーブル以外は接続しないでください。
STB-LED（赤）	電源供給後、点灯します。
POW-LED（緑）	電源ON後、点灯します。
SATA-LED（橙）	CPUがオンボードSSDをアクセスし、データ転送が行なわれていることを表示しています。このLEDが点灯中は電源をOFFしないでください。データが失われたり、メディアが故障する可能性があります。
I/O-LED	N/A
メモリ	搭載可能な最大メモリサイズは以下の通りです。 ● DDR3L：最大8GB
オンボードSSD	16GByte（MLCタイプ）を搭載しています。1ブロックあたりの書換え回数に上限があります。ウェアレベリング機能により、プログラム/消去サイクルをSSD内の全メモリブロックにわたって均等に分散させ、NANDフラッシュメモリの寿命を延ばす工夫がされています。フラッシュメモリの特性として、高温になるほどデータが消失する可能性が高くなりますが、常温でも長期間書換えが発生しない場合は、定期的にデータをReadするなどリテンションを推奨します。

5 商標

1. 商標について

- ・ Intel、インテル、Atom、Core、ならびにその組み合わせはIntel Corp.の登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows、ならびにその組み合わせはマイクロソフト社の登録商標です。
- ・ LinuxはLinus Torvalds氏の登録商標です。
- ・ その他記載されている社名および製品名などの固有名詞は、各社の登録商標または商標です。

6 製品資料

各製品のマニュアルは、弊社ダウンロードサイトで閲覧可能です。

URL： <http://www.pinson-pc.co.jp/download/>

- ・ 本資料および上記サイトで公開されている情報は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。